

2022年6月30日

各位

会社名 APAMAN株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大村 浩次
 (コード8889 東証スタンダード)
 問合せ先 管理本部副本部長 高田 雅弘
 TEL 03-3231-8020

リースによる固定資産の賃貸借に関するお知らせ

2021年11月12日付「当社連結子会社による固定資産(ソフトウェア)の取得に関するお知らせ」にてお知らせしましたソフトウェア「次世代 AOS」の取得について、当社にてリースによる固定資産の賃貸借とし、当社連結子会社である Apaman Network 株式会社(以下、「AN」と言います。)へ転貸することを、本日付の取締役会において決議いたしましたので次のとおりお知らせいたします。

記

1. リースにより賃貸借する理由

資金効率化のため。

株式会社九州リースサービスを主幹事会社とする全8社との協調リース契約(満了後譲渡契約)を、開発状況に応じ、2回に分けて締結する予定です。本リース契約は、リース契約期間満了時に、リース会社に帰属する本システムの権利が当社へ移転されるものです。同等の条件にてANに転貸するため、最終的には本システムの権利はANに移転されます。

なお、2022年6月13日付「(開示事項の変更)当社連結子会社による固定資産(ソフトウェア)の取得に関するお知らせ」にて来期以降(2022年10月以降)の引渡予定とお知らせしておりましたが、引渡予定については、

4. 日程に記載のリース開始日となる予定です。

2. リースにより賃貸借する資産の内容(総額)

(1) 名 称	次世代 AOS(ソフトウェア)
(2) 所 在 地	東京都千代田区
(3) 資 産 の 概 要	物件管理・顧客管理・業績管理など賃貸幹旋に関わる業務をトータルでサポートする基幹システム
(4) リース料の総額	1,949百万円
(5) 取得価額相当額	1,778百万円
(6) リース期間	7年

3. 相手会社の概要(主幹事会社:株式会社九州リースサービス)

(1) 名 称	株式会社九州リースサービス
(2) 所 在 地	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 礪山 誠二
(4) 事業内容	リース・割賦事業 ファイナンス事業 不動産事業

	フィービジネス事業 環境ソリューション事業	
(5) 資本金	2,933 百万円	
(6) 設立年月日	1974 年 11 月 1 日	
(7) 純資産	33,095 百万円(2022 年 3 月末時点)	
(8) 総資産	163,586 百万円(2022 年 3 月末時点)	
(9) 大株主及び持株比率 (2022 年 3 月末時点)	福岡地所株式会社	16.34%
	株式会社西日本フィナンシャルホールディングス	6.73%
	株式会社シティアスコム	6.38%
	株式会社西日本シティ銀行	4.86%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託ゼンリン口)	4.63%
	株式会社日本カストディ銀行(信託 E 口)	4.36%
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	ありません。
	人的関係	ありません。
	取引関係	リース・割賦取引等を行っております。
	関連当事者への該当状況	該当ありません。

※株式会社九州リースサービス以外のリース会社7社についても関連当事者への該当はありません。

4. 日程

当社取締役会決議	2022 年 6 月 30 日
当社連結子会社取締役会決議	2022 年 6 月 30 日
リース契約①・②締結日	2022 年 6 月 30 日
リース開始日①	2022 年 6 月 30 日
リース開始日②(予定)	2022 年 12 月末日

5. 今後の見通し

固定資産の取得から本リースによる固定資産の賃借となったことによる今期の連結業績見通しに与える影響は軽微であると考えておりますが、今後重要な影響が判明した場合又は業績予想の修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

以上